発見！まちのグルメ

Pain de Kakko（パン・ド・カッコ）

2019 年 3 月に一本橋通りの道沿いにオープンしたパン屋さん「Pain de kakko（パン・ド・カッコ）」。 入り口のドアを開けると、シンプルな形のパンや惣菜パンなど 20 種類以上のパンが並んでいます。

「子どもたちが多いこの地域で、ご近所の皆さんに長くご来店いただけるお店にしていきたい」というオーナーの杉野さんの思いもあり、暖かみのある店内にはパンにちなんだ絵本と小さなベンチがありました。パンを選んでいる間に、小さなお子さんが絵本をゆっくり読めるようにという心遣いが感じられます。

午前 3 時からのパン作りを全て一人で行う杉野さん。様々なパン屋さんで経験を積み、10 年ほどパン作りに携わってきたそうです。店内のパンは、フランスパンのような見た目の「H31」や、外にジャムが顔を出し、コロンとした苺ジャムパン、枝豆のフォカッチャなど、バラエティに富んだパンが勢ぞろい。どのパンにもアレルギー原材料表示があり、皆さん安心して楽しそうにパンを選んでいました。中でも、外はパリッ、中がフワッとした「H31」は、焼いてもそのままでもおいしく、塩気が強くないためお子さんからご年配の方まで幅広く楽しんでいただけます。そんな「H31」にアレンジを加えたエビフライ、蒸し鶏ジンジャー、揚げ豆腐パンなどが代わる代わる並ぶそうです♪

梅雨の合間の晴れた日には、パンと飲み物を持ってピクニックもいいですね！ぜひ一度お立ち寄りください！　【寺嶋・大石・前田】

◆住所　東京都品川区大井 2-26-5 コーポかなり 1 階
◆営業時間　8:45～18:00（売り切れ次第終了）
定休日／月曜日　http://instagram.com/pain_de_kakko

pain_de_kakko

イラストクランブルやき つ

反対語（はんたいご）

親：チョットお買い物に行ってくるわね。
長男：ぼくも行く。
二男：ぼくも行きたいな～。
親：「買う」の反対語って知ってる？
長男：「見るだけ」
二男：「がまんする」
親：ウフッ……

―――――――――

正解（せいかい）は「売る」だよ。
でも、子どもたちにしてみれば、その気持ちがしっくりくるよね。

山中小3年　あじさい
『雨の日のものがたり』

AEヒント

雨の中でニコニコ楽しそうな生き物たちに、思わずほっこり^^梅雨のゆううつな気分を吹き飛ばしてくれそうな可愛らしいイラストですね！

【 五十嵐 】

わ！しながわ

第 10 回

◉ わ！しなが輪 ◉

地域の方を紹介するコーナー。次の方を紹介して頂き『地域の輪』をつなげていきます。

吉田弘久 さん

大井倉田町会に30年ほどお住まいの吉田さん。６年間、倉田町会の役員として従事され、２０１８年５月に前町会長よりバトンを引き継がれました。就任１年目は、役務の踏襲に精一杯だったそうですが、新年会にて、以前より気掛かりだった作守稲荷のイチョウの木の剪定作業を１年計画で進めることを報告したところ、関係者の方のご協力もあり、１か月で完了できたとのこと。「声に出すことも大事なんだね。」と、とても嬉しそうにお話し下さいました。

吉田さんの座右の銘は、「そのモノの持つ性能を100％生かし、モノを粗末にしない」。電気関係のお仕事をされていたこともあり、以前はご近所からラジオなどの修理を依頼されたそうです。現在は、お手製の太陽光発電機を設置されたり、町会の「宝寿会」の皆さんとカラオケの発表会に向け、練習に励まれたりと趣味を楽しまれています。

明るく朗らかな吉田さんよりメッセージをいただきました。「ご近所付き合いがあり家庭的な雰囲気がある倉田町会。お祭りなど子供たちが楽しめるイベントがたくさんあります。今後も開放的な雰囲気を作っていきますので、町会の皆さん、どんどん参加してください！」

次回は大井在宅サービスセンターの宮田所長をご紹介いただきました。お楽しみに！

【小師・福永】

行ってみ隊！　やってみ隊！

求む、「しな助」「団体 de しな助」！

「しな助」をやってみ隊、盛り上げ隊 ～しながわ2020イベントボランティア～

いよいよ来年夏に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以降「東京２０２０大会」）。大会組織委員会や東京都が募集していたボランティアに応募された方もいるのではないでしょうか？

ホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカーの3競技を応援している品川区では、東京2020大会に向けて、区主催イベントのサポートを担う品川区独自のボランティア「しな助」をただいま募集中です！

○「しな助」とは一体？

「しながわ区」と「助っ人」の複合語的なネーミングです。東京２０２０大会に向かって躍動を感じさせる「しな助」のデザインは、東海道をひた走る飛脚を連想させ歴史ある品川区ならではのもの。現時点の主な活動は、区主催の東京２０２０大会機運醸成イベント会場における案内、受付サポート。活動期間は２０２１年3月末まで。随時募集しています。

○応募資格は？

個人：活動日時点で18歳以上。
団体：区内で活動する5人以上かつ16歳以上の団体。代表者は18歳以上の方。
品川区内をどこよりも熱く盛り上げたい！気持ちあふれる方なら経験、年齢上限不問。昨年秋から募集を開始し、既に約200名、20団体程が登録、活躍中です。

○「しな助」の魅力って何？

「しな助」は、来区者への情報発信、区のおもてなし精神を発揮する目的で誕生。登録すれば、1日からの参加も可能。また、3時間～5時間程度なので、ご都合に合わせ活動できることが、日にち制約のある大会ボランティアや都市ボランティアとは異なる「しな助」の大きな魅力です。

「しな助」活躍の場がひろがっていきそうな「しな助」。ここまで読まれた方は是非登録を！

【平松　レイアウト　福永】

○東京2020大会で「しな助」はどんな活躍ができるの？

区内開催競技については、会場最寄り駅以外の品川区管内駅で会場案内や、開催都市において、国や地域等をPRするために設置するホスピタリティハウス（展示館やパビリオン）的な「しながわハウス」で、区の情報発信、来区者のおもてなし、サポート等の活躍を考えています。

○ユニフォームはありますか？

あります！Tシャツ、ネックストラップがあり、続々企画中です♪

デザイン（企画中）：
上）T シャツ　下）ネックストラップ

○オリンピック・パラリンピック準備課さんより熱い一言を！

『東京２０２０大会をオール品川で品川区から盛り上げていきましょう！求む「しな助」。皆さまの登録をお待ちしています。「しな助」に関わることで、そのすべての経験が未来につながる架け橋になることも願っています。』

■しな助事務局(株式会社セレスポ内)
:03-6903-6460
:sinasuke@cerespo.co.jp
■品川区オリンピック・パラリンピック特設サイト
https://shinagawa2020.jp/volunteer/

≪取材協力≫
品川区文化スポーツ振興部
オリンピック・パラリンピック準備課